

平成19年7月19日

会員 各位

社団法人 日本病院薬剤師会

## がん薬物療法認定薬剤師認定試験について

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日本病院薬剤師会では当会が認定した研修施設（現在73施設）における実務研修指導者の「がん薬物療法認定薬剤師」の認定を目的とした認定試験を下記の日程で実施いたします。

なお、認定試験合格後に「がん薬物療法認定薬剤師」の認定申請をしていただくこととなりますが、認定申請が行える期間は原則として認定試験合格後1年間となっております。すなわち、認定試験合格時にがん薬物療法認定薬剤師認定申請資格（1）から（7）までを満たしているか、1年以内に満たすことが求められます。

受験をご希望される方は、添付した「受験申込書」に必要事項をご記入の上、日本病院薬剤師会事務局にFAXにてお申し込み下さい。受験票等の書類は後日、郵送いたします。

受験料は10,500円（税込）となります。

### 記

日 時：平成19年9月2日（日）13時～15時

場 所：共立薬科大学 東京都港区芝公園1-5-30

受験資格：病院勤務歴が4年以上で、日本病院薬剤師会が認定した研修施設において引き続いて3年以上、がん薬物療法に従事していること。

### 試験問題範囲

1. がんの薬物療法（作用機序、薬物動態、適応、相互作用等）
2. 抗がん剤の知識（混合調製法、効果判定基準、レジメン管理等）
3. 抗がん剤の有害事象（骨髄抑制、感染、皮膚障害、消化器症状等）
4. がん疼痛の治療

申し込み期限：平成19年8月10日（金） 必着

### 【申し込み・問い合わせ先】

社団法人 日本病院薬剤師会事務局 安岡、星

TEL 03-3406-0485

## がん薬物療法認定薬剤師認定申請資格

平成19年2月3日

### 1. がん薬物療法認定薬剤師認定申請資格

以下の全てを満たす者は認定を申請することができる。

- (1) 日本国の薬剤師免許を有し、薬剤師として優れた見識を備えていること。
- (2) 5年以上の薬剤師歴を有し日本病院薬剤師会あるいは日本薬剤師会の会員であり、かつ、日本医療薬学会、日本薬学会、日本臨床薬理学会、日本癌学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会のいずれかの会員であること。
- (3) 日本病院薬剤師会生涯研修履修認定薬剤師、日本医療薬学会認定薬剤師、日本薬剤師研修センター認定薬剤師あるいは日本臨床薬理学会認定薬剤師であること。
- (4) 日本病院薬剤師会が認定する研修施設（以下「研修施設」という。）において、病棟業務（薬剤管理指導業務）、抗がん薬注射剤混合調製、薬物血中濃度モニタリング、緩和ケア等の実務研修を3ヶ月以上履修していること、または、研修施設において引き続いて3年以上、がん薬物療法に従事していること（所属長の証明が必要）。
- (5) 認定対象となる講習（日本病院薬剤師会あるいは各都道府県病院薬剤師会が実施するがん領域の講習会、日本癌学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会が主催する教育セミナーなど）を所定の単位（10時間、5単位）以上履修していること。
- (6) がん患者への薬剤管理指導の実績50症例以上（複数の癌種）を満たしていること。
- (7) 病院長あるいは施設長等の推薦があること。
- (8) 日本病院薬剤師会が行うがん薬物療法認定薬剤師認定試験に合格していること。

### 附則

- 1) 平成18年度～平成20年度において上記（4）の内、3ヶ月間の実務研修を履修し、平成21年9月30日までに認定申請する者にあつては（8）を必要としない。
- 2) がん薬物療法認定薬剤師認定申請資格は平成19年4月1日より施行する。
- 3) 平成19年4月21日改定